

第4次日立市環境基本計画

概要版



令和5年3月

日立市

1 計画策定の目的

❖第3次日立市環境基本計画の計画期間が2022(令和4)年度末をもって終了するため、日立市を取り巻く社会情勢の変化などを踏まえ、「第4次日立市環境基本計画」を策定しました。

2 計画の位置付け等

❖日立市環境基本計画は、環境基本条例第8条の規定に基づき策定するもので、上位計画である「日立市総合計画」の環境分野の施策との整合を図り、関連する他の分野別計画と連携して、環境の保全及び創造に関する施策は本計画に沿って推進します。

❖脱炭素社会の推進については、脱炭素化に向けて、より具体的に取り組むため、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく「ひたちゼロカーボンシティビジョン【第3次日立市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)】」を別に策定し、本計画では「持続可能な開発目標(SDGs)」の考え方を反映し、社会・経済及び環境の様々な課題の解決に資するよう、各種取り組みを推進するとともに、国の気候変動適応計画の要素である「自然災害」と「健康」を反映して策定しました。

3 計画の期間

❖2023(令和5)年度から 2030(令和 12)年度までの8年間を計画期間とし、本市を取り巻く環境の状況や国内外の動向などを踏まえ、整合が図れなくなった場合は、適宜見直しを行います。

4 計画の対象

❖対象とする地域は本市全域とし、国、県、他自治体との連携にも配慮します。

❖対象とする環境分野の範囲は、以下の6分野とし、地球規模の環境問題から身近な地域の環境問題までを総合的に捉えています。

地球
環境

自然
環境

快適
環境

生活
環境

資源
環境

環境
教育等

5 気象等の特徴

❖本市は、海と山に挟まれた地形により、夏は涼しく、冬は温暖で、四季を通じて寒暖差の少ない、暮らしやすい気候となっています。

❖また、台風などによる自然災害も比較的少ないという特徴があります。

❖市全域にわたり、海、山、川などの豊かな自然が織りなす美しい景観が広がり、野鳥や昆虫も含め、海辺の生物や川に住む生き物にも、身近な生活の場で接することができます。

❖海の自然と山の自然が共存する環境と気候の特徴をいかした農業や漁業が行われています。



古房地公園

6 日上市が目指す環境の将来像

本計画の上位計画である「日上市総合計画」では、将来都市像を「共創で新たな歴史を刻む次世代型みらい都市ひたち」と定めており、生活環境の分野では、「自然と調和した安全・安心のまち」を掲げ、自然と調和した安全・安心な生活環境の創出を目指しています。

本計画においても、「日上市総合計画」の環境分野を具体化する計画として、目指すべき環境の将来像を以下のように定めます。

自然と調和した安全・安心の環境都市日立 ～循環型社会の形成と、安全で安心して暮らせるまち～



本市の目指すべき将来像を実現するために、対象とする環境の分野を体系的に整理・分類し、5つの環境目標を定め、環境目標ごとに15の行動方針を設定します。



持続可能な開発目標(SDGs)

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015(平成27)年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された17のゴール・169のターゲットから構成される2030(令和12)年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

17のゴールが相互に関係しており、1つの行動によって複数の側面における利益を生み出す多様な便益を目指すという特徴を持っています。特にSDGsの数多くのゴール・ターゲットに、環境そのものの課題や地球環境と密接にかかわる課題が含まれることから、環境分野での取り組みには、経済・社会的課題などの同時解決に資する効果があります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



7 環境目標実現のための取組内容

環境目標1 脱炭素社会の実現と気候変動に適応するまち

地球環境
など

地球温暖化を防止するため、再生可能エネルギーの活用や省エネルギーの推進など、環境への負荷を最小限にとどめる脱炭素社会の実現及び、気候変動による影響への適切な備えや対応が進んだまちを目指します。

関連する
SDGs
のゴール



市の主な取組

行動方針1 脱炭素のまちづくりの推進

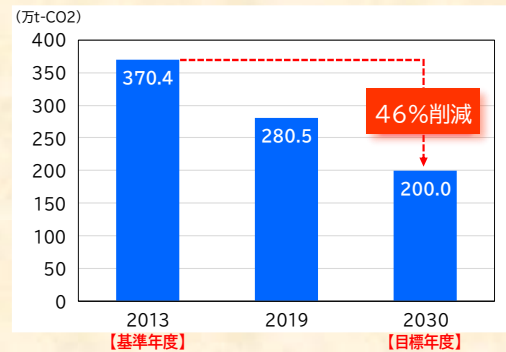
- ❖ CO2 排出量 46%削減実現に向けて、市民・事業者・大学・行政などあらゆる主体が協働して脱炭素に関する取組を推進します。
- ❖ 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う社会環境やライフスタイルの変化を踏まえ、グリーンリカバリーの観点からも市民・事業者等の行動変容・意識改革につながる取組を促進します。
- ❖ 本市の自然・風土・産業等の特色を効果的にいかし、ゼロカーボンシティを目指します。

ひたちゼロカーボンシティビジョン

<https://www.city.hitachi.lg.jp/shimin/007/011/p111241.html>



■温室効果ガス(CO2)削減目標のイメージ図



行動方針2 気候変動に適応したまちづくりの推進

- ❖ 夏の厳しい暑さ対策として、公共施設・商業施設等を利用した一時的な休憩所の普及を推進します。
- ❖ 市内に点在する夏も涼しく自然に恵みを感じられる場所等を調査し、ホームページ等で紹介します。
- ❖ 防災行政無線やホームページ等により、気象情報、暑さ指数(WBGT)及び熱中症警戒アラートの周知・啓発を行い、熱中症の予防・対処法の普及・啓発等を適切に実施します。



泉が森

行動方針3 環境負荷の少ない都市空間の形成

- ❖ 「都市計画制度の活用」や「立地適正化計画による拠点への誘導」、「公共交通ネットワークの充実」によるコンパクトシティの推進により、エネルギー利用の効率化を図ります。
- ❖ 多極ネットワーク型コンパクトシティを推進する中、公共交通の基幹軸としてひたちBRTを延伸しながら都市拠点の連携を図り、過度に自家用車に依存しない都市構造の形成を目指します。
- ❖ 国・県に対して、交通渋滞の緩和に向け、国道6号大和田拡幅や日立バイパスなど主要な広域幹線道路網の整備・充実を図るよう強く働きかけます。



ひたちBRT

海や山など日立が誇る豊かな自然環境をはじめ、さくらなどの郷土の宝と暮らしやすい気候に恵まれた環境を次世代につなぐとともに、生態系や生物多様性の恵みを大切に、未来につなぐまちを目指します。

関連する
SDGs
のゴール



市の主な取組

行動方針1 生態系及び生物多様性の確保

- ❖茨城県版レッドデータブック等を参考にしながら、貴重な動植物（「ホタル」、「ヒカリモ」など）の生息・生育環境の保全活動を支援します。
- ❖環境省の「日本の重要湿地」や「モニタリングサイト 1000」のほか、「茨城県版レッドデータブック」等を参考にしながら、貴重な動植物などの生息・生育状況の把握・公表に努めます。
- ❖かみね動物園を通して、野生動物や家畜などの動物についての理解や自然環境及び生物多様性への理解促進を図ります。



日立市かみね動物園

行動方針2 「ひたち」らしい自然環境の保全

- ❖森林の適正な管理により、山地災害の防止や森林の有する多面的機能の維持・発揮を図ります。
- ❖「太陽光発電設備の適正な設置及び管理等に関する条例」に基づき、生活環境及び自然環境の保全を図り、市民の安全安心の確保に努めます。
- ❖立地に応じた独自性のある桜の拠点整備を推進し、既存の名所の再整備や新たな名所づくりに取り組むことで、魅力的な交流拠点を創出します。



平和通りの桜

行動方針3 豊かな自然環境等の活用

- ❖自然あふれる中山間地域での農業体験や交流事業などを通じて、自然とのふれあいや都市と農村の交流を推進します。
- ❖中里地区観光案内所やたかはら自然体験交流施設を拠点に中山間地域の魅力を発信するとともに、茨城県が進めている県北ロングトレイルなどと連携して日立アルプスを活用した観光誘客の取組を進めます。
- ❖海・山の豊かな自然環境をいかしたツーリズムの創出などにより、本市への誘客促進に取り組めます。



久慈浜海水浴場

環境目標3 健やかで快適に暮らせるまち

生活環境
など

日常生活や事業活動などに伴い発生する大気汚染等の環境への影響の未然防止及び負荷低減に努めるとともに、地域の環境美化に取り組むことで、健やかで快適に暮らせるまちを目指します。

関連する
SDGs
のゴール



市の主な取組

行動方針1 大気・水・土壌等環境の保全

- ❖ 野外焼却に関する法令順守の徹底及び家庭ごみの適正な処理方法の指導・啓発に努めます。

行動方針3 きれいなまちづくりの推進

- ❖ 5月30日を「ごみゼロの日」、9月30日を「くさゼロの日」とし、市民・事業者・市が一体となって、環境美化の意識向上等を図るとともに、地域のごみ拾いや草刈りなどの環境美化活動を推進します。

行動方針2 暮らしやすい生活環境の確保

- ❖ 建設工事や解体工事などの公共事業において、低騒音・低振動型機械の利用促進に努めます。



ひたち・くさゼロ大作戦

環境目標4 資源を有効活用する循環型のまち

資源環境

ライフスタイルの変化に対応したごみ処理体制の見直しを図るとともに、排出者としての認識を共有し、ごみの減量化・資源化を更に進めることで、有限である資源を有効活用する循環型のまちを目指します。

関連する
SDGs
のゴール



市の主な取組

行動方針1 効率的・効果的なごみ処理体制の構築

- ❖ 住民負担が軽減される収集システムの再構築と、集積所を誰もが利用できるように検討します。

行動方針3 廃棄物の適正処理

- ❖ 今後も不法投棄監視員による地域でのパトロール活動の推進を図るとともに、公共施設の所管課や関係機関との連携、監視カメラ設置による不法投棄の防止対策に努めます。

行動方針2 資源循環の推進

- ❖ ごみを減らす4R活動(リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル)を推進するため、家庭、事業所、学校などへの広報啓発活動を行います。

- ① Refuse(リフューズ):断る
- ② Reduce(リデュース):減らす
- ③ Reuse(リユース):繰り返し使う
- ④ Recycle(リサイクル):資源として再生利用する

4Rとは

次世代を担う子どもたちの環境教育を支援するとともに、市民や事業者、各種団体と行政が一体となり、人と自然が共生していくために、持続可能な環境活動が広がるまちを目指します。

関連する
SDGs
のゴール



市の主な取組

行動方針1 環境教育・環境学習の充実

- ❖ 次世代を担う子どもたちが中心となって、自然を守るための実践活動や環境に関する活動を行う団体に対して補助を行い、環境意識の醸成や地域の環境リーダーの育成を図ります。
- ❖ 多くの事業者・団体・学校・行政が参加する、環境イベント「エコフェスひたち」の開催により、市民へ広く環境情報を提供し、環境に対する意識の高揚を図ります。
- ❖ 6月5日の「環境の日」、6月の「環境月間」等に合せ、環境保全についての関心と理解を深めるための普及啓発に取り組みます。



「エコフェスひたち」の工作ブース

行動方針2 連携・協働による環境活動の促進

- ❖ 「環境を創る日立市民会議」と協働して、自然観察会や巨樹・野鳥観察会などを実施し、市民の環境保全への意識の向上を図ります。
- ❖ 日立市さくらのまちづくり推進市民会議の専門部会である、「鞍掛山さくら100年委員会」を中心として、鞍掛山さくらの山づくり整備活動を推進し、環境保全についても意識醸成を図ります。
- ❖ 楽しみながら環境美化について考えるイベントの開催や、自然環境をいかした地域間の交流など、各コミュニティと連携しながら、全世代参加による環境活動を通し、意識の高揚を図ります。



スポ GOMI 大会

行動方針3 人材の活用・育成

- ❖ 子どもたちが環境や自然を学び研究するための活動を支援することで、次の時代の担い手の育成を図ります。
- ❖ 各種環境情報を収集するほか、最新の環境情報の提供に努めます。
- ❖ 環境イベント等の開催に協力・支援するとともに、成果を共有するための機会の充実に努めます。



植物の栽培・観察

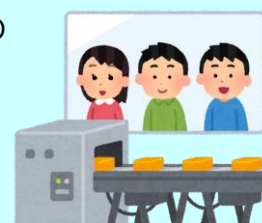
市民の主な取組

- ❖家電製品を買い替える際は、省エネラベルを確認し、選択しましょう。
- ❖運転する際は、アイドリングストップなど燃費効率のよいエコドライブを心がけましょう。
- ❖動植物をむやみに捕獲・採取したり、傷つけたりしないようにしましょう。
- ❖家庭のごみや庭木の剪定枝等は、簡易焼却炉での焼却や野焼きは行わず、燃えるごみとして適正に処理しましょう。
- ❖燃えるごみや不燃ごみ、再生資源は適切に分別して出しましょう。
- ❖買い物の際は、簡易包装商品の選択に努めるとともに、マイバックやマイバスケットを持参するなど、レジ袋の利用を控えましょう。
- ❖「エコフェスひたち」など環境に関するイベントや研修会、講習会等に積極的に参加しましょう。
- ❖地域の環境美化活動に参加し、活動の輪を広げましょう。



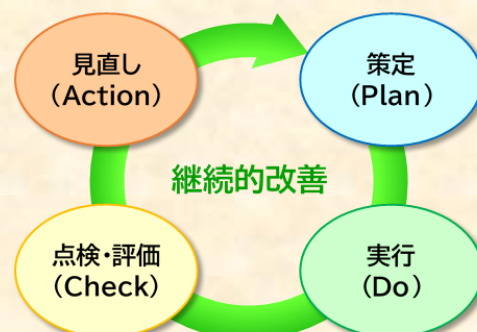
事業者の主な取組

- ❖省エネルギー診断などの手法を活用し、事業活動の省エネルギー化を図りましょう。
- ❖従業員の熱中症予防対策を講じ、健康リスクに備えましょう。
- ❖森林や里山整備、海岸の環境保全活動に積極的に参加しましょう。
- ❖「騒音規制法」や「振動規制法」に基づき、工場や事業所から発生する騒音・振動の抑制に努めましょう。
- ❖リサイクルしやすい製品の開発に努めましょう。
- ❖飲食店や調理施設では、メニューや調理方法の工夫により、調理くずや残飯等の生ごみ減量化に努めましょう。
- ❖ボランティアなどへの従業員の参加を奨励しましょう。
- ❖環境関連の知識や技術を高める研修や講習等を自主的に実施するほか、従業員への環境教育や環境学習を充実させましょう。



8 計画の推進体制

本計画の推進にあたっては、市関係課所はもとより、市民、市民団体、事業者、関係機関などとの連携・協働により推進を図り、実行性のあるものとするため、環境マネジメントシステムの考え方にに基づき、PDCAサイクルによる進行管理を行います。



第4次日立市環境基本計画

<https://www.city.hitachi.lg.jp/shimin/007/011/p112720.html>



日立市生活環境部環境都市推進課

日立市助川町 1-1-1

TEL : 0294-22-3111 (代表)

日立市ホームページ <https://www.city.hitachi.lg.jp>

E-mail : kanto@city.hitachi.lg.jp